

JICA-VAN動画制作支援ユニット業務の概要について（①動画タイプ別完成品イメージ）

動画タイプ	講義型（講師＋スライド中心）	啓発・事業紹介型（映像＋ナレーション中心）
説明	<p>特定の対象者に向けた講師による講義スタイル。一部既存の動画や画像、テロップなどを編集により追加することもある。理論中心のため、既存の講義シナリオが想定されている。</p> <p>ターゲットが課題別研修員である場合は講師本人が英語で講義を行うケースが多く、日本人向けの講義であれば講師が日本ごで行うことが一般的であり、日本語または英語のいずれかでの収録を行い、収録言語と同じ言語のテロップを差し込むことを標準仕様とする。</p>	<p>JICA内外向けに広く事業広報目的で制作し、映像にインパクトを持たせる場合に多いパターン。既存動画（JICAの基礎教育）の事例を参考に、制作担当部署が企画書案を提案する。事業関係者のインタビューを取り入れる場合は、現場での収録映像やオンライン収録による素材の提供を受ける。一般公開を想定するため、ナレーションの吹き込みはスタジオにて行うことを原則とする。日本語または英語のいずれかでの収録を行い、収録言語と同じ言語のテロップを差し込むことを標準仕様とする。</p>
映像イメージ	[JICA-Netライブラリ]JICA海外協力隊派遣前課題別プログラム 外国で活動するという事 (youtube.com)	JICAの基礎教育
言語（※）	日本語または英語のいずれか	日本語または英語のいずれか
主なターゲットと動画尺の目安	JICA-VAN内で公開する課題別研修員向け分野共通のオリエンテーション講義など （動画尺：30分以内）	JICA別のJICA事業広報など、Youtubeチャンネルで一般市民（JICA関心層）に広く訴求。 （動画尺：15分以内）
制作期間と発注件数目安	企画書の提出～完成まで3か月 年間に7件程度	企画書の提出～完成まで5か月 年間に3件程度

※本事業の中では、制作済み動画の多言語編集作業は想定しない。（JICAで別途対応します）

JICA-VAN動画制作支援ユニット業務の概要について（②動画制作フロー）

	備考
1) 制作提案部からの企画書提出	企画書案Formは次頁参照
2) 制作担当部署との企画会議（1H×最大3回）	講義型動画の場合はオンラインリハーサルを企画会議にて実施。動画の素材（※）となる画像、動画、スライドの提供をJICAより受け、構成案を協議。
3) ナレーション原稿の作成	講義型の場合は講義原稿、啓発・映像型の場合はナレーション原稿を完成させる。
4) スタジオ収録（講義収録、またはナレーション収録）	業者指定の外部スタジオ収録を想定。ロケ出張は想定しない。 JICA執務室内の簡易な設備も利用可。
5) 編集作業（テロップ・字幕の挿入、音声オーサリング等含む）	全文字幕挿入は標準仕様とはしないが、可能な限り要望に応じて対応。
6) 完成版のLMS掲載	Youtubeチャンネルへの公開はJICA側にて対応。

※JICAから提供する素材についての著作権の確認をJICA（制作担当部署）で行います